



FSMobile® WiFi

FS810WR User Guide

第 1.1 版

2011 年 5 月 25 日

はじめに

このたびは、FS810WR(以下、本製品)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご利用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

ご利用いただくにあたって

- ・ サービスエリア内であってもトンネル、地下、建物の中など電波の届かない場所や、屋外でも電波の弱い場所ではご利用になれません。また、高層ビル・マンション等の高層階で見晴らしのよい場所であってもご利用にならない場合があります。
- ・ 海外でご利用いただく場合は、事前にご契約先のお問い合わせ窓口へ確認してください。
- ・ 公共の場所、人の多い場所や静かな場所などでは、周りの方の迷惑にならないようご使用ください。
- ・ 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。

無線 LAN 利用時のセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルの代わりに電波を利用して無線 LAN 機器と、無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能になるという利点があります。その反面、電波が届く範囲内であれば、障害物を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を傍受されたり、不正侵入されたりする恐れがあります。

本製品は、お買い上げ状態ではセキュリティの設定を行っていません。安全性を考慮し、セキュリティ設定を行い、本製品をお使いになる事をお勧めします。セキュリティの設定方法については、本書を参照してください。

動作環境

対応 OS	Windows XP	Service Pack 3 以降(32bit/64bit 版)
	Windows Vista	32bit/64bit 版
	Windows 7	32bit/64bit 版
	Mac OS X	10.5 以降
対応ブラウザ	Mozilla Firefox	2.0 以降
	Internet Explorer	6.0 以降
	Safari	2.0 以降
	Opera	9.64 以降
空き容量	50MB	
ディスプレイ解像度	800 × 600 以上 (1024 × 768 を推奨)。	

- ・ 上記の環境以外では、動作しない場合があります。また、上記に該当する場合でも、パソコンや周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客様がご利用の環境によっては正常に動作しない場合があります。

安全上のご注意

この「安全上のご注意」は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための内容を記載しています。安全にお使いいただくために必ずお読みください。

表示記号の説明

 危険	この表示は「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容」を示しています。
 警告	この表示は「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
 注意	この表示は「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」を示しています。

図記号の説明

 禁止	本製品の取り扱いにおける禁止事項(してはいけないこと)を示しています。
 分解禁止	本製品を分解すると感電などの傷害を負うおそれがあるので、分解してはいけないことを示しています。
 水濡れ注意	本製品を水に濡らすなどして使用すると漏電による感電や発火するおそれがあるので、水に濡らしてはいけないことを示しています。
 濡れ手禁止	本製品を濡れた手で扱うと感電するおそれがあるので、濡れた手で触ってはいけないことを示しています。
 指示	本製品の取り扱いに関する指示事項を示しています。

FS810WR 本体に関する注意事項

⚠ 危険

	<p>直射日光が当たる場所、炎天下の車内、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用や、放置はしないでください。</p> <p>●発熱、発火、機器の変形や故障の原因となります。また、本製品が高温になり、やけどの原因になる可能性があります。</p>
	<p>高精度な電子機器の近くでは使用しないでください。</p> <p>●電子機器(心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知器・自動ドアなど)の動作に影響を及ぼすおそれがあります。心臓ペースメーカーやその他医用電気機器をお使いの場合は、電波による影響について各機器メーカー、もしくは販売会社にご相談ください。</p>
	<p>分解、改造をしないでください。</p> <p>●火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。</p> <p>●本製品の改造は電波法に違反します。</p>
	<p>濡れた手で触らないでください。</p> <p>●感電や故障の原因となります。</p>
	<p>浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。</p> <p>●発熱、発火、感電や故障の原因となります。</p> <p>コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。</p> <p>●液体がこぼれて濡れると、発熱、発火、感電や故障の原因となります。</p>

⚠ 警告

	<p>高所から落下させる、投げつける、踏みつけるなど強い衝撃を与えないでください。</p> <p>●機器の故障、火災、本人や他の人のけがの原因となります。</p>
	<p>すき間から異物を入れないでください。</p> <p>●発熱、発火、感電や故障の原因となります。</p>
	<p>ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では、使用しないでください。</p> <p>●爆発や火災の原因となります。</p>
	<p>電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にいれないでください。</p> <p>●発熱、発火、感電や故障の原因となります。</p>
	<p>必ず専用の機器をご使用ください。</p> <p>●指定以外の機器を使用すると、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。</p>

	車両の運転中に本製品を使用しないでください。 ●交通事故の原因となります。
	航空機内や病院など、使用を禁止されている場所では使用しないでください。 ●電子機器や医療機器に影響を及ぼすおそれがあり、事故の原因となります。
	長時間使用しない場合、本製品を AC アダプタまたはパソコンから取り外してください。 ●感電、火災、故障の原因となります。
	煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態には、すぐに本製品を AC アダプタまたはパソコンから取り外し、本製品の電源を切ってください。 ●そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。異常に気づいたときは、ただちにご使用をお止めください。
	内部に水などが入った場合には、ただちにご使用をお止めください。 ●そのまま使用し続けると、感電や故障の原因となります。
	落雷の恐れがあるときは、本製品および、無線 LAN 機器の電源を切り、AC アダプタおよびパソコンの電源プラグを抜いてください。 ●落雷、感電、発火の原因となります。また、屋外の場合は安全な場所へ移動してください。

注意

	ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。 ●落下して、けがや故障の原因となります。
	本製品、USIM カードに無理な力を加えないでください。 ●故障、けがの原因となります。
	お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。 ●異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
	車両の電子機器に影響が出る場合は使用しないでください。 ●本製品を自動車内で使用すると、まれに車両の電子製品に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。
	小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。 ●USIM カードを間違えて飲み込むなど、事故やけがの原因となります。

電池パックに関する注意事項

⚠ 危険

	直射日光が当たる場所、炎天下の車内、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用や、放置はしないでください。
	端子に針金などの金属類を接触させてないでください。
	本製品以外の電池を使用しないでください。また、他の機器に使用しないでください。
	充電には指定の AC アダプタ以外のものを使用しないでください。
	装着するとき、電池パックの向きが決められています。電池パックの向きを確かめてから取り付けてください。また、本製品にうまく装着できないときは、無理をしないでください。
	針を刺す、ハンマーでたたく、踏みつけるなどの強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
	外傷、変形の著しい電池パックは使用しないでください。
	水や火の中に投入したり、加熱したりしないでください。
	分解、改造をしないでください。
	電池パック内部の液体が目の中に入ったときは、きれいな水で洗い、すぐに医師の治療をうけてください。

⚠ 警告

	電子レンジや高圧容器に入れないでください。
	電池パック内部の液体が漏れたり、異臭がする場合は、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。
	充電時に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。
	浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。

	濡れた手で触らないでください。
---	-----------------


注意

	電池パック内部の液体が皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
	小さなお子様の手が届かない場所に保管してください。
	電池パックを本体に装着する際に、サビ、異臭、発熱、その他異常と思われたときは、電池パックを本体に装着しないでください。

AC アダプタに関する注意事項

⚠ 危険

	本製品以外の AC アダプタを使用しないでください。また、他の機器に使用しないでください。
	AC アダプタはコンセントに直接接続してください。
	直射日光が当たる場所、炎天下の車内、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用や、放置はしないでください。
	電子レンジや高圧容器に入れないでください。
	表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
	分解、改造をしないでください。
	落雷の恐れがあるときは、落雷による感電・火災の防止のため、本体の電源を切り、AC アダプタをコンセントから抜いてください。
	使用されないときには、安全のため、AC アダプタをコンセントおよび本体から取り外しておいてください。

⚠ 警告

	強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
	端子に導電性異物を接触させないでください。
	AC アダプタのコードが痛んでいる場合は、使用しないでください。
	電池パック内部の液体が漏れたり、異臭がする場合は、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。
	充電時に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。
	布などで、くるまないでください。

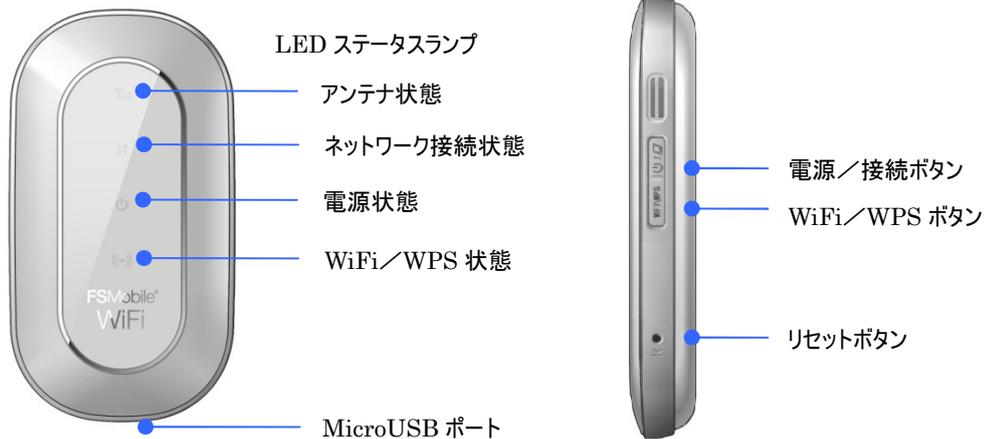
	重いものを載せないでください。
	ほこりの多い場所に置かないでください。
	AC アダプタを抜くときは、コードを引っ張らないでください。 ●コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
	浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。
	濡れた手で触らないでください。

 **注意**

	ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。 ●落下して、けがや故障の原因となります。
	小さなお子様の手が届かない場所に保管してください。

ご利用になる前に

各部の名称と機能



1. 電源/接続ボタン

[電源 OFF 状態]

電源状態の LED ステータスランプが緑に点灯するまで 2 秒以上押し続けると電源が ON になります。電源 ON 後、約 40 秒後に使用可能な状態となります。

[電源 ON 状態]

誤操作防止の為、LED ステータスランプ(電源状態)が青で点滅している状態では、電源/接続ボタンを操作した電源 OFF 並びに WAN 側(2G,3G)の接続・切断操作は行えません。

青で点滅している場合は電源/接続ボタンを短押しした後、以下の操作を行ってください。

(1) 電源 OFF 操作

電源/接続ボタンを 2 秒以上押し続けてください。全 LED ステータスランプが消灯し電源 OFF となります。

(2) 接続/切断操作

電源/接続ボタンを短押ししてください。WAN 側の接続/切断動作を行います。

LED ステータスランプ(ネットワーク接続状態)は、WAN 側接続時に緑点滅後、青点灯となります。

切断時は青点灯から青点滅に変わります。

※LED ステータスランプ(電源状態)が青で点滅している状態で、ボタンの短押しを行うと各状態(アンテナ状態、ネットワーク接続状態、電源状態、WiFi/WPS 接続状態)を LED ステータスランプで表します。

2. WiFi/WPS ボタン

誤操作防止の為、LED ステータスランプ(電源状態)が青で点滅している状態では、WiFi/WPS ボタンを操作した WiFi 接続/切断並びに WPS の操作は行えません。

青で点滅している場合は電源/接続ボタンを短押しした後、以下の操作を行ってください。

[無線 LAN 接続状態]

(1) WiFi 切断操作

WiFi/WPS ボタンを短押ししてください。WiFi が切断され未接続状態となります。

(2) WPS 操作

WiFi/WPS ボタンを WiFi/WPS ステータスランプが緑に点滅するまで押し続けてください。
WPS が ON になります。

[無線 LAN 未接続状態]

(1) WiFi 接続操作

WiFi/WPS ボタンを短押ししてください。WiFi/WPS ステータスランプが青に点滅し、
WiFi 接続が可能な状態となります。

※LED ステータスランプ(電源状態)が青で点滅している状態で、ボタンの短押しを行うと各状態(アンテナ状態、ネットワーク接続状態、電源状態、WiFi/WPS 接続状態)を LED ステータスランプで表します。

3. リセットボタン

リセットボタンを短押しすると、本製品が再起動します。

リセットボタンを約 4 秒間押し続けると、本製品の設定が工場出荷時の状態に戻ります。

4. LED ステータスランプ

本製品では 4 つの状態を示す LED ステータスランプを搭載しています。

電源 ON 状態に電源/接続ボタンを短押しすると、各状態を LED ステータスランプで表します。

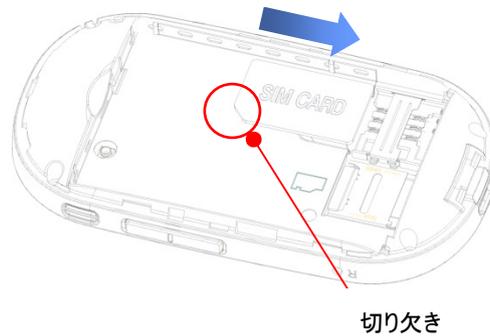
LED ステータスランプ表示の見方

ステータスランプ		本製品の状態	
アンテナ状態	赤	点灯	USIM カード認識エラー／PIN 認証エラー／圏外
	黄	点灯	電波が弱い
	緑	点灯	電波が強い
	青	点灯	電波が強い(ローミング状態)
	青	点滅(低速)	電波が弱い(ローミング状態)
	消灯	—	電源 OFF
ネットワーク接続状態	赤	点灯	圏外
	緑	点滅(高速)	接続中
	緑	点滅(低速)	未接続(GSM)
	緑	点灯	接続中(GSM)
	青	点滅(低速)	未接続(UMTS)
	青	点灯	接続中(UMTS)
	黄	点滅(高速)	接続に失敗
	消灯	—	電源 OFF
電源状態	緑	点灯	電池残量(大)
	黄	点灯	電池残量(小)
	赤	点灯	電池残量(残量がほとんど無い状態)
	緑	点滅(低速)	充電中状態
	青	点滅(低速)	正常動作モード
	黄	点滅(低速)	スリープモード
	消灯	—	電源 OFF
WiFi/WPS 状態	青	点滅(低速)	無線 LAN 接続／データ転送中
	緑	点滅(高速)	WPS 接続動作中
	緑	点灯	WPS 接続中
	赤	点灯	WPS 接続失敗
	消灯	—	電源 OFF

USIM カードを準備してください。

取り付けかた

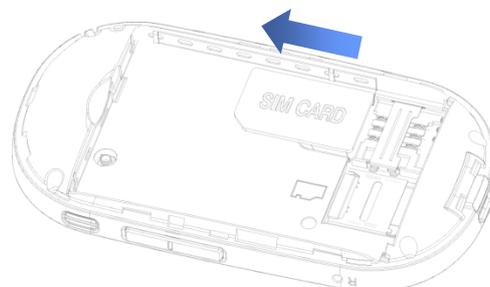
1. 本製品の電源が入っている場合は、電源を切ってください。
2. 本製品が AC アダプタもしくは USB ケーブルで接続されている場合は、取り外してください。
3. 本体裏の電池カバーを取り外してください。
4. 電池パックが取り付けられている場合は、電池パックを取り外してください。
5. USIM カードの金属面を下向きにして、切り欠き部分が手前になるよう USIM スロットに USIM カードを奥まで挿入してください。



6. USIM カードが取り付けられている事を確認してください。
7. 電池パックのラベル面を表にして電池パックを取りつけてください。
8. 電池カバーを取りつけてください。

取り外しかた

1. 本製品の電源が入っている場合は、電源を切ってください。
2. 本製品が AC アダプタもしくは USB ケーブルで接続されている場合は、取り外してください。
3. 本体裏の電池カバーを取り外してください。
4. 電池パックが取り付けられている場合は、電池パックを取り外してください。
5. USIM カードの矢印の方向に引いて取り外してください。



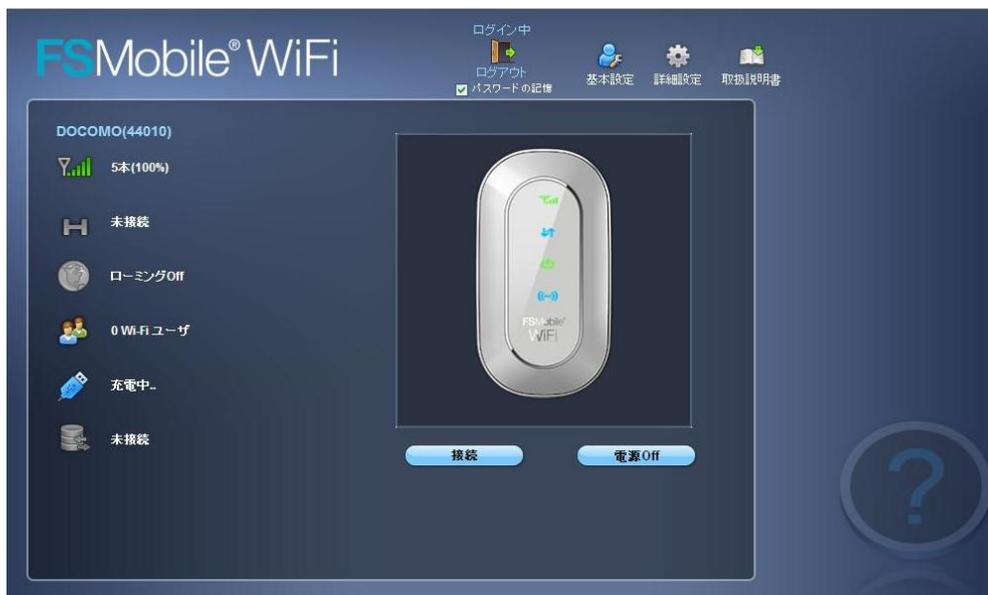
6. 電池パックのラベル面を上にして電池パックを取りつけてください。
7. 電池カバーを取りつけてください。

基本設定

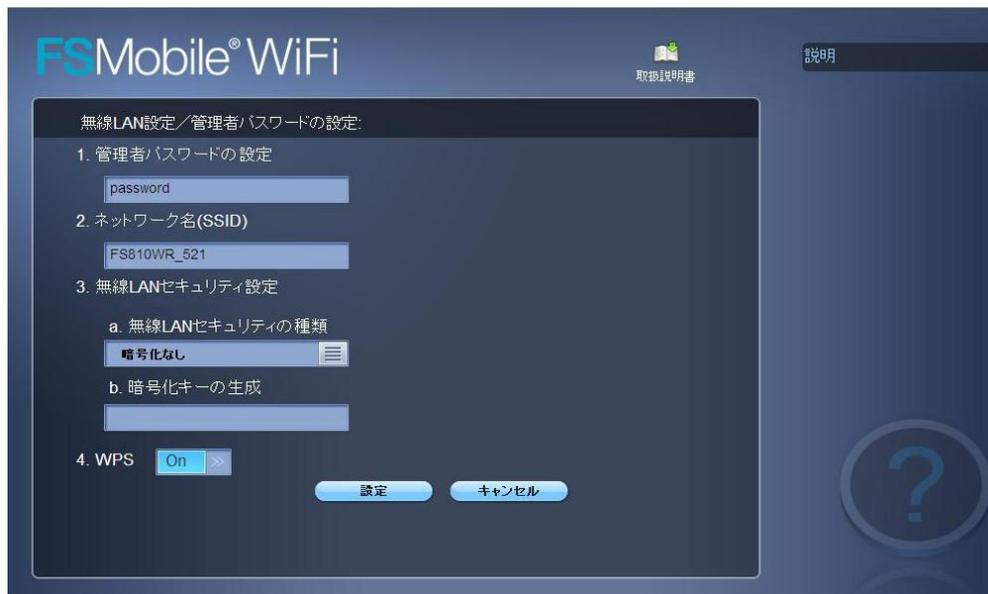
基本設定

基本的な接続項目を設定します。

1. パソコンと USB ケーブル接続もしくは無線 LAN 接続を行い、アドレス入力欄にプライベート IP アドレスを入力してください。本製品のお買い上げ時のプライベート IP アドレスは「<http://192.168.1.1>」が設定されています。接続方法は、「無線 LAN 接続手順」、「USB 接続手順」を確認してください。
2. ログイン画面が表示されます。パスワードを入力してログインしてください。本製品のお買い上げ時のパスワードは「password」が設定されています。セキュリティ上、お買い上げ時のパスワードから変更する事をお勧めします。
3. 基本設定のアイコンをクリックしてください。



4. 基本設定画面が表示されます。各種設定を行います。



設定項目		説明
パスワード変更	password	ログインパスワードの変更ができます。お買い上げ時のパスワードは「password」に設定されています。
SSID	FS810WR_XXX	ネットワーク名 (SSID) の設定ができます。
無線 LAN セキュリティ	暗号化なし	セキュリティ設定なし。
	WEP 64 Bit Shared	無線 LAN セキュリティを選択します。
	WEP 128 Bit Shared	
	WEP 64 Bit Open	
	WEP 128 Bit Open	
	WPA Personal TKIP	WPA を選択した場合、63 桁以内の WPA キーを設定します。
	WPA Personal TKIP/AES	
	WPA2 Personal AES	
	WPA2PersonalTKIP/AES	
WPA/WPA2 Personal		
WPS	On	WPS 機能が有効となります。
	Off	WPS 機能が無効となります。

5. 設定完了後、ブラウザを再起動してください。基本的な設定が反映されます。

無線 LAN 接続手順

本製品の接続手順

1. 本製品の電源を ON にします。
2. 無線 LAN 機器からネットワークを検索してください。
3. 本製品の SSID(FS810WR-XXX)が表示されています。本製品を選択するとルータと無線 LAN 接続が開始します。
4. WEP/WPA が設定されている場合、WEP/WPA キーの入力が必要となります。
ルータで設定されている WEP/WPA キーを入力してください。
5. インターネットの接続モードが”自動”に設定されている場合、WAN 側はインターネットに接続されています。
無線 LAN 機器からインターネットへのアクセスが可能となります。
※本製品を初めてお使いになる場合は、FS810WR 設定ツールにアクセス(<http://192.168.1.1>)し、
インターネットの設定が必要になります。詳しくは、31 ページの「インターネットの設定」を参照してください。

注意

- ・ インターネットの接続が手動の場合は、FS810WR 設定ツールにアクセス(<http://192.168.1.1>)し、手動でインターネットへの接続動作を行ってください。

USB 接続手順(Windows 編)

本製品の接続手順(Windows 編)

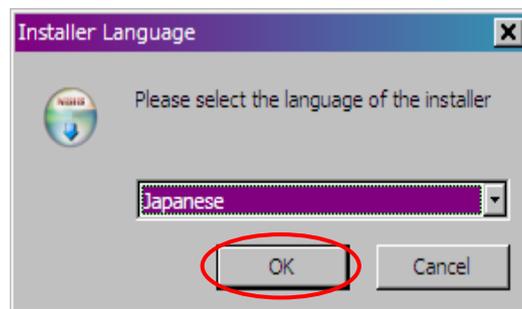
1. 本製品の電源を ON にします。
2. 本製品の Micro USB ポートに USB ケーブルを接続し、USB ケーブルのコネクタを PC に接続します。
本製品を初めて接続したときは、ドライバのインストールが開始します。
3. インターネットの接続モードが”自動”に設定されている場合、WAN 側はインターネットに接続されています。
USB ケーブルで接続した機器からインターネットへのアクセスが可能となります。
※本製品を初めてお使いになる場合は、FS810WR 設定ツールにアクセス(<http://192.168.1.1>)し、
インターネットの設定が必要になります。詳しくは、31 ページの「インターネットの設定」を参照してください。

注意

- ・ 本製品を取り付けた状態でスタンバイ、スリープ、休止状態を行うと、正常に動作しない場合があります。
必ず本製品を取り外した状態で操作してください。
- ・ 本製品を接続した状態でパソコンの電源や再起動を行うと正常に動作しない場合があります。
必ず本製品を取り外した状態で操作してください。
- ・ USB ケーブルを接続した際、自動でドライバのセットアップが開始されないもしくは、インストール済みの状態で FSMobile WiFi のドライバが見えたままインターネットに接続できない場合、デスクトップの「Switch Tool for FSMobile WiFi」をクリックしてください。
- ・ インターネットの接続が手動の場合は、FS810WR 設定ツールにアクセス(<http://192.168.1.1>)を行い、手動で接続動作を行ってください。

FS810WR ドライバのインストール(Windows 編)

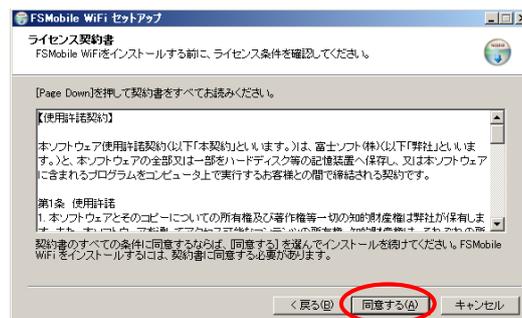
1. 本製品の電源を ON にします。
2. 本製品をパソコンに接続します。
3. パソコンが本製品を認識し、自動的にセットアップ画面が起動します。
 ※Windows Vista／Windows 7 の場合は「自動再生」の画面が表示されます。
 「自動再生」の画面が表示されたら、「autorun.exe の実行」をクリックします。
4. 言語を選択して「OK」をクリックします。



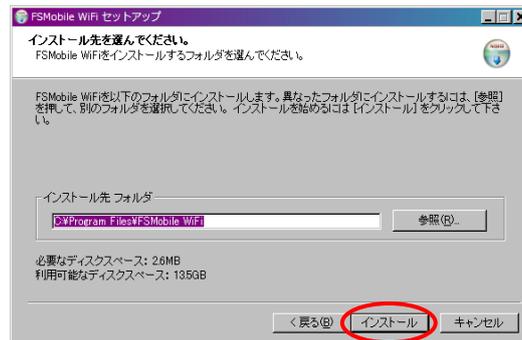
5. セットアップ画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



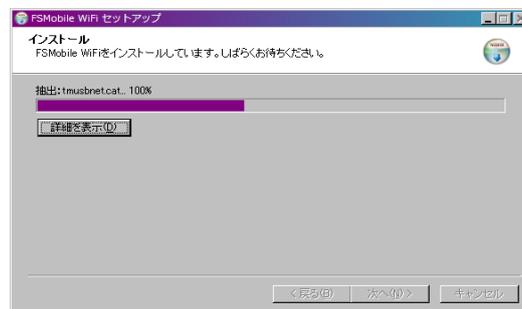
6. 使用許諾契約書の画面が表示されます。同意する場合は、「同意する」をクリックします。



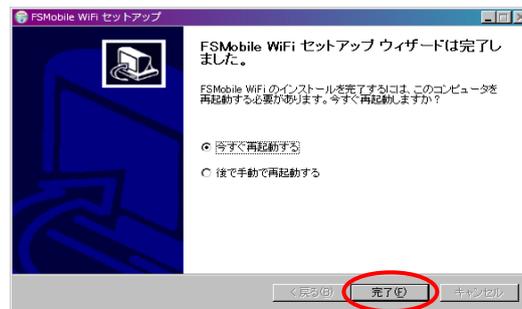
7. インストール先の選択画面が表示されます。表示されているインストール先でよい場合は「次へ」をクリックします。インストール先を変更する場合は「参照」をクリックし、インストール先を指定した後、「次へ」をクリックします。



8. インストールが開始されます。



9. 次の画面が表示されたらインストール完了です。設定を反映するには再起動が必要です。パソコンから USB を取り外し、「完了」をクリックします。パソコンが再起動され設定が反映されます。

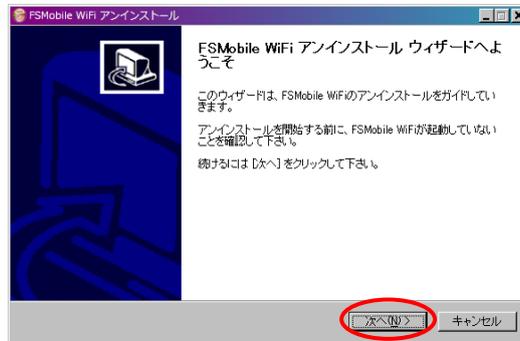


注意

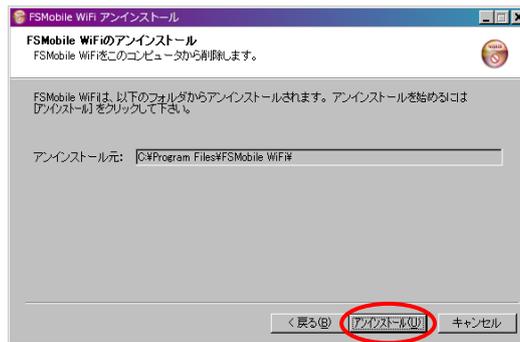
- ・ インストール中は本製品を抜かないでください。インストールが正常に行われず、システムがダウンするなど、の異常を起こす恐れがあります。
- ・ インストールを行う場合は、必ず管理者権限を持つユーザアカウントで行ってください。
- ・ 端末をパソコンに接続する際、自動でセットアップが始まらない場合があります。その場合は、「マイコンピュータ」>「FSMobile WiFi」>「autorun.exe」をクリックするとセットアップを開始します。
- ・ インストールを行う場合は、他のアプリケーションを終了してから実行してください。
- ・ パソコンから USB を取り外さず再起動した後に FS810WR 設定ツールにアクセスできない場合は、デスクトップの「Switch Tool for FSMobile WiFi」をクリックしてください。

FS810WR ドライバのアンインストール(Windows 編)

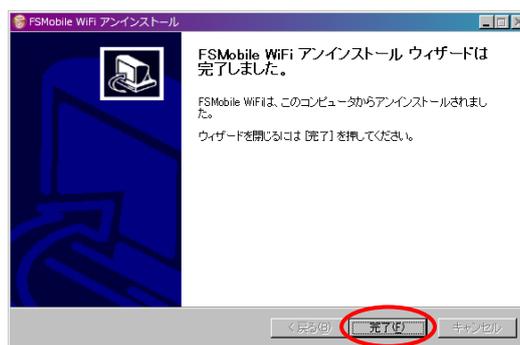
1. 「スタート」>「すべてのプログラム」>「FSMobile WiFi」>「Uninstall」をクリックすると、アンインストールが開始されます。アンインストールウィザードが表示されたら「次へ」をクリックします。



2. 「アンインストール」をクリックします。



3. 「完了」をクリックするとアンインストールが完了します。



注意

- ・ 本製品を取り付けた状態でアンインストールを行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本製品を取り外した状態で操作してください。

USB 接続手順(Mac 編)

本製品の接続手順(Mac 編)

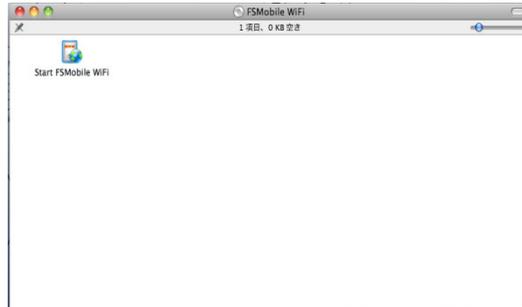
1. 本製品の電源を ON にします。
2. 本製品の Micro USB ポートに USB ケーブルを接続し、USB ケーブルのコネクタを PC に接続します。
3. デスクトップに「FSMobile WiFi」フォルダが自動的に開きます。
4. 「Start FSMobile WiFi」アイコン  をダブルクリックします。
本製品を初めて接続したときは、ドライバのインストールが開始します。
5. インターネットの接続モードが”自動”に設定されている場合、WAN 側はインターネットに接続されています。
USB ケーブルで接続した機器からインターネットへのアクセスが可能となります。
※本製品を初めてお使いになる場合は、FS810WR 設定ツールにアクセス(<http://192.168.1.1>)し、
インターネットの設定が必要になります。詳しくは、31 ページの「インターネットの設定」を参照してください。

注意

- ・ 本製品を取り付けた状態でスリープを行うと、正常に動作しない場合があります。
必ず本製品を取り外した状態で操作してください。
- ・ 本製品を接続した状態でパソコンの電源や再起動を行うと正常に動作しない場合があります。
必ず本製品を取り外した状態で操作してください。
- ・ インターネットの接続が手動の場合は、FS810WR 設定ツールにアクセス(<http://192.168.1.1>)を行い、
手動で接続動作を行ってください。

FS810WR ドライバのインストール(Mac 編)

1. 本製品の電源を ON にします。
2. 本製品をパソコンに接続します。
3. デスクトップに「FSMobile WiFi」フォルダが自動的に開きます。



4. 「Start FSMobile WiFi」アイコン  をダブルクリックします。
5. FSMobile WiFi インストール画面が表示されます。「続ける」をクリックします。



6. 「使用許諾契約」画面にて、言語を選択して「続ける」をクリックします。



7. 「使用許諾契約」に同意する場合は、「同意する」をクリックします。



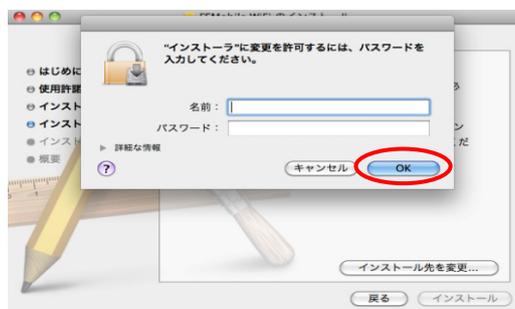
8. 「Macintosh HD に標準インストール」の画面が表示されます。

インストール先を変更する場合は「インストール先を変更」をクリックし、インストール先を指定した後、「次へ」をクリックします。

※「Macintosh HD」はハードディスクの名称になります。お客様によって名称は異なります。



9. 認証画面が表示されます。お使いの Mac の名前(ユーザ名)とパスワードを入力して、「OK」をクリックします。



10. 「再起動確認画面」が表示されます。インストールを続ける場合は「インストールを続ける」をクリックします。



11. インストールが開始されます。



12. 次の画面が表示されたらインストール完了です。設定を反映するには再起動が必要です。

「再起動」をクリックします。パソコンが再起動され設定が反映されます。



注意

- ・ インストール中は本製品を抜かないでください。インストールが正常に行われず、システムがダウンするなどの異常を起こす恐れがあります。
- ・ インストールを行う場合は、他のアプリケーションを終了してから実行してください。

FS810WR ドライバのアンインストール(Mac 編)

1. Finder を表示させます。
2. 以下のファイルを削除してください。

Macintosh HD>アプリケーション

「Switch Tool for FSMobile WiFi」

注意

- ・ 「Macintosh HD」はハードディスクの名称になります。お客様によって名称は異なります。
- ・ 本製品を取り付けた状態でアンインストールを行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本製品を取り外した状態で操作してください。

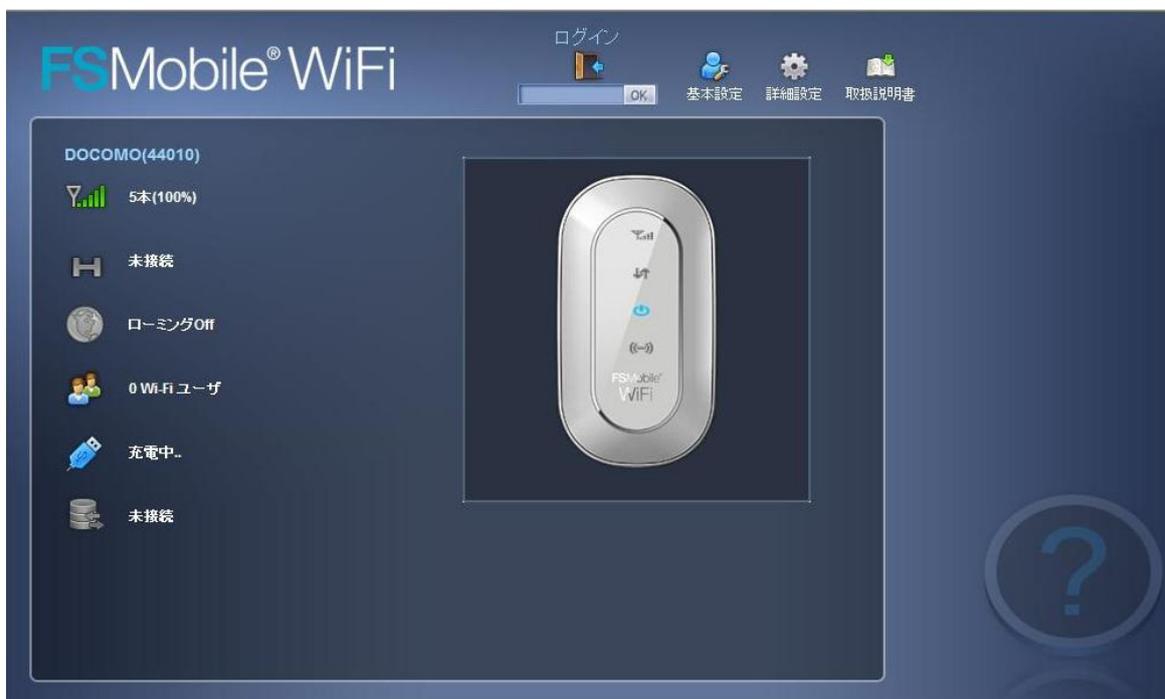
各種機能設定(詳細)

FS810WR 設定ツールについて

本製品と USB ケーブル、無線 LAN 接続した機器から Web ブラウザを使用して本製品の各種機能を設定する事ができます。無線 LAN 機器から設定を変更した場合、無線 LAN が切断されることがありますのでご注意ください。

FS810WR 設定ツールの起動

1. パソコンと USB ケーブル接続もしくは無線 LAN 接続を行い、アドレス入力欄にプライベート IP アドレスを入力してください。本製品のお買い上げ時のプライベート IP アドレスは「<http://192.168.1.1>」が設定されています。
2. ログイン画面が表示されます。パスワードを入力してログインしてください。本製品のお買い上げ時のパスワードは「password」が設定されています。セキュリティ上、お買い上げ時のパスワードは変更する事をお勧めします。



3. 詳細設定をクリックしてください。各機能の詳細設定を行います。

FS810WR 設定ツール画面について



ステータスエリア		アイコン情報			
1	待受事業者	待受事業者名を表示 (例: docomo(44010) 事業者名以降に表示される数字は PLMN(MCC+MNC)を表す。			
2	アンテナバー			電波の強さ	
3	接続状態		未接続状態		
			WCDMA 接続エリア		WCDMA 接続中
			HSDPA 可能エリア		HSDPA 接続中
			HSUPA 可能エリア		HSUPA 接続中
			GPRS 可能エリア		GPRS 接続中
			EDGE 可能エリア		EDGE 接続中
4	ローミング状態		ローミング有効		ローミング無効
5	接続ユーザ数		WiFi 接続ユーザ数		
6	電池残量			電池残量(小⇔大)	
	充電状態		USB 充電		AC アダプタ充電
7	データ転送状態		無通信		データ転送中

無線 LAN の設定

無線 LAN 設定



設定項目		説明
無線 LAN 接続	On	無線 LAN 接続が有効となります。
	Off	無線 LAN 接続が無効となります。
無線 LAN 接続方式	802.11b/g	無線 LAN の接続方式を設定できます。
	802.11b	
	802.11g	
SSID	FS810WR_XXX	ネットワーク名 (SSID) の設定ができます。
チャンネル	1、2、3、4、・・・、13	使用するチャンネルを設定します。
最大接続ユーザ数	1、2、3、4、5	接続するユーザ数を制限します。接続ユーザ数が少ないほど通信速度とセキュリティが向上します。
SSID ブロードキャスト	有効	接続機器側で SSID が表示されます。
	無効	接続機器側で SSID が表示されません。
ビーコン送出間隔	100ms	接続機器側で本製品を検出させるため、一定間隔で送信するパケット間隔を設定します。間隔が大きいほど消費電力は少なくなります。デフォルトの設定を推奨します。
データレート	自動、 1、2、5.5、6、11、12、18、 24、36、48、54Mbps	無線 LAN 接続方式に応じたデータレートを自動的に設定する事ができます。お買い上げ時の設定を推奨します。

無線 LAN セキュリティ設定



設定項目		説明
無線 LAN セキュリティ	暗号化なし	セキュリティ設定なし。
	WEP 64 Bit Shared	無線 LAN セキュリティを選択します。 WEP を選択した場合、WEP キーの設定画面が表示されます。10 桁もしくは 26 桁の WEP キーを設定します。
	WEP 128 Bit Shared	
	WEP 64 Bit Open	
	WEP 128 Bit Open	
	WPA Personal TKIP	
	WPA Personal TKIP/AES	WPA を選択した場合、WPA キーの設定画面が表示されます。63 桁以内の WPA キーを設定します。
	WPA2 Personal AES	
	WPA2 Personal TKIP/AES	
	WPA/WPA2 Personal	

注意

- ・ セキュリティを変更した場合、既に接続済みの無線 LAN 機器が接続できなくなる場合があります。その場合は、無線 LAN 機器の接続設定を行ってください。
- ・ セキュリティ上の安全性から WEP ではなく、WPA または WPA2 を設定する事を推奨します。

MAC フィルタリング 設定

MAC フィルタリングは特定の MAC アドレスからのアクセスを制御する機能です。



設定項目		説明
MAC フィルタリング 設定	フィルタリング無効	MAC フィルタリングの機能が無効となります。
	許可リスト	リストに登録された MAC アドレスからのアクセスのみ許可します。
	禁止リスト	リストに登録された MAC アドレスからのアクセスを禁止します。
MAC フィルタリスト	MAC アドレス	ルータに接続する端末の 00～FF の 6 組の MAC アドレスを登録できます。MAC アドレスは 10 台まで登録可能です。
	名前	MAC アドレスに対応する任意の名前を登録します。

WPS 設定

WPS (Wi-Fi Protected Setup)はルータとの接続を容易に行う事ができる機能です。

PIN あるいは PBC を選択し、保存を押すと WPS の接続が開始されます。



設定項目		説明
WPS 設定	有効	WPS 機能が有効となります。
	無効	WPS 機能が無効となります。
WPS 接続方法	PIN	クライアント PIN(接続機器の PIN コード)を設定してください。PIN を設定後、「保存」ボタンを押すと自動的に WPS 接続が開始されます。
	PBC	PBC を設定後、「保存」ボタンを押すと自動的に WPS 接続が開始されます。120 秒以内に接続機器側で WPS ボタンを押してください。また、PBC 設定後、Wi-Fi/WPS ボタンを押した場合でも同様に WPS 接続が開始されます。
	未接続	WPS の有効・無効のみを設定する場合は、本項目を選択し、「保存」ボタンを押してください。

注意

- SSID のブロードキャストを無効に設定すると接続できない場合があります。WPS を使用する際は、SSID ブロードキャストは有効に設定してください。

インターネットの設定

インターネットの設定を行う場合は、USIM カードが挿入されている事を確認してください。

ネットワーク設定

接続先のネットワーク(事業者)の検索方法を設定します。

1. 各項目を設定します。

国内で使用する場合は、ネットワークモード並びに事業者選択は自動に設定してください。



設定項目		説明
ネットワークモード	自動	2G/3G 網を自動で検索します。
	3G 専用(UMTS)	3G のみを検索します。
	2G 専用(GSM)	2G のみを検索します。
事業者選択	自動	自動で事業者を検索します。
	手動	手動を選択すると周辺の事業者が表示されます。リストから利用可能な事業者を選択する事で、選択した事業者に待ち受ける事ができます。

2. 設定が完了したら「保存」ボタンを押してください。設定が反映されます。

接続設定

インターネットに接続する為のプロファイル,接続モードを設定します。

1. 各項目を設定します。

本製品お買い上げ時はプロファイルが登録されていません。契約している事業者のプロファイルを登録してください。尚、プロファイルは 10 個まで登録が可能です。



設定項目		説明
ローミング設定	On	WAN 側(2G/3G)のローミングが有効となります。 ※日本国内の事業者 USIM カードを使用して、本製品を海外で使用する場合は本設定を On にしてください。
	Off	WAN 側(2G/3G)のローミングが無効となります。
接続モード	自動	本製品の電源 ON や再起動を行うと自動でインターネットに接続します。
	手動	FS810WR 設定ツール上で接続/切断を行います。
	自動切断	デバイス検出時に自動でインターネットに接続します。 デバイス検出後、設定した時間内で通信を行わない場合は、自動で切断します。
APN プロファイルリスト	—	設定するプロファイルを選択します。

2. APN のプロファイルを設定します。



設定項目		説明
APN プロファイル	プロファイル名	任意の名前を入力してください。
	ユーザ名	事業者指定されたユーザ名を登録してください。
	パスワード	事業者指定されたパスワードを登録してください。
	APN	事業者指定された APN を登録してください。
	認証タイプ	事業者指定された認証タイプを選択してください。
	デフォルト設定	デフォルトの設定に登録する場合はチェックしてください。

3. 設定が完了したら保存ボタンを押してください。設定が反映されます。

PIN 設定

USIMカードには、PINコードと呼ばれる暗証番号を設定することができます。パスワードを設定する事で電源 ON のたびに 4～8 桁の暗証番号(半角数字)を入力する必要があり、第三者による無断使用を防ぐ事ができます。

本設定では PIN 認証の有効・無効設定、PIN コードの認証や変更を行います。



1. PIN 認証の有効／無効の切り替え

「PIN 認証有効」もしくは「PIN 認証無効」にチェックを入れ、現在の PIN コードを入力し「保存」ボタンを押してください。

2. PIN コードの変更

現在の PIN コード、新しい PIN コードを入力し「保存」ボタンを押してください。

3. PIN コードの認証

現在の PIN コード入力し「保存」ボタンを押してください。

注意

- ・ PIN コードの入力を 3 回連続して間違った場合、PIN コードが無効となり、入力が受け付けられなくなります (PIN ロック状態)。PIN ロック状態の解除が必要となった場合、ご契約先の問い合わせ窓口までご連絡ください。

ルータ設定

LAN 設定

ルータの IP アドレス、サブネットマスク、ホストネーム、DHCP の設定を行います。



設定項目	設定可能値	説明
ルータ IP アドレス	192.168.1.1	LAN 内のルータ IP アドレスです。 お買い上げ時は「192.168.1.1」が設定されています。
サブネットマスク	255.255.255.0	LAN 内のサブネットマスクです。
ホスト名	FS810WR	ルータのホスト名です。※15 文字まで入力可能。
DHCP サーバ	有効	DHCP サーバは LAN 内のデバイスに自動的に IP アドレスを割り当てます。
	無効	DHCP サーバ機能が無効となります。
開始～終了 IP アドレス	192.168.1.10 ～192.168.1.50	DHCP サーバが動的に割り当てを行う IP アドレスの範囲を設定します。
DHCP リースタイム	30 分、1 時間、2 時間、 1 日、2 日、1 週間、 2 週間	動的に割り当てを行った IP アドレスの有効時間を設定できます。本設定時間を超えた場合は、自動的に IP アドレスが再割り当てされます。

スタティック DHCP 設定

スタティック IP アドレスリストはクライアントに割り当てる IP アドレスを設定できます。
最大 10 台まで登録ができます。



設定項目	説明
ホスト名	アドレスを割り当てるデバイス名を指定します。
MAC アドレス	アドレスを割り当てるデバイスの MAC アドレスを指定します。
IP アドレス	割り当てる IP アドレスを指定します。
状態	状態をチェックする事で割り当て有無を設定できます。

IP フィルタリング設定

IP フィルタリング機能は、特定の IP アドレスへのアクセスを制御する機能です。



設定項目		説明
IP フィルタ制御	フィルタリング無効	IP フィルタリングの機能が無効となります。
	禁止	リストに登録された IP アドレスへのアクセスを禁止します。
IP フィルタリスト	IP アドレス(開始)	IP フィルタリングの範囲の開始 IP アドレスを指定します。
	IP アドレス(終了)	IP フィルタリングの範囲の終了 IP アドレスを指定します。

URL フィルタリング設定

URL フィルタリング機能は、特定の URL へのアクセスを制御する機能です。



設定項目		説明
URL フィルタ設定	フィルタリング無効	URL フィルタリングの機能が無効となります。
	禁止リスト	リストに登録された URL へのアクセスを禁止します。
URL フィルタリスト	URL アドレス	URL フィルタリングする URL アドレスを指定します。

接続デバイス一覧

接続デバイスリストには接続中のデバイスが表示されます。

表示項目: ホスト名、IP アドレス、MAC アドレス、接続モード(USB or WiFi)



NAT 設定

アプリケーション設定

UPnP (Universal Plug and Play)の設定を行うことができます。



注意

- ・ セキュリティの観点から必要が無い場合は無効にする事をお勧めいたします。

システム設定

基本設定

本製品のログインパスワード、言語、パワーセーブモードの設定を行います。



設定項目		説明
パスワード変更	password	ログインパスワードの変更ができます。お買い上げ時のパスワードは「password」に設定されています。
言語設定	日本語	FS810WR 設定ツールの言語が日本語に設定されます。
	英語	FS810WR 設定ツールの言語が英語に設定されます。
パワーセーブモード	自動	パワーセーブモードが有効となります。 設定有効時、WAN・LAN 側でデータ転送が無い場合、自動的にパワーセーブモードに切り替わります。パワーセーブモード中は電源 LED が黄点滅(低速)となります。パワーセーブモード中は、WAN・LAN 側で通信は行えません。
	Off	パワーセーブモードが無効となります。
バージョン情報	—	本製品のバージョンが確認できます。

システムログ

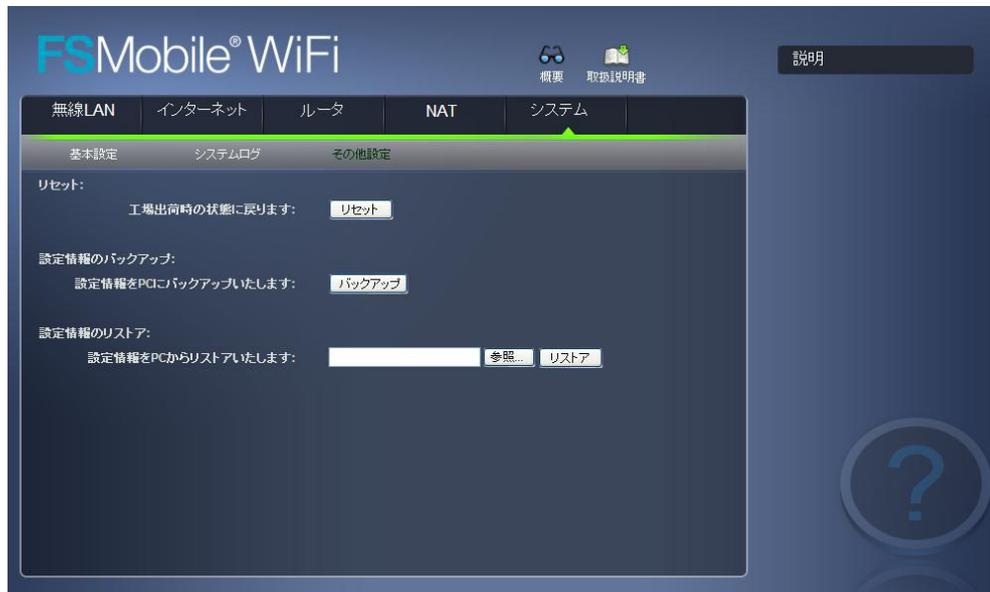
FS810WR 上に保存されているシステムログをパソコンに保存する事ができます。



設定項目	説明
保存	表示されたログを保存する事ができます。
クリア	表示されたログをクリアします。
更新	表示ログを更新します。

その他設定

設定のリセット、設定情報の保存、リストア機能です。



設定項目	説明
リセット	お買い上げ時の状態に戻します。 ただし、USIM カードの状態は変更されません。
保存	設定をパソコン上に保存します。
リストア	設定ファイルをリストアします。

付録

主な仕様

設定項目	説明
製品名	FS810WR
インタフェース	Micro USB (USB 2.0 対応)
外形寸法	約 95(W)×約 51(H)×約 13.5(D) mm
質量	約 80g
電池パック	リチウムイオンポリマー 3.7V 1500mAh
連続動作時間	スタンバイ動作時間 : 20 時間 連続通信時間 : 4 時間
消費電流	最大通信時:約 420mA 一般通信時:約 350mA スタンバイ時:約 140mA
環境条件	動作温度範囲 : 0~35°C、 動作湿度範囲 : 10~90% 保管温度範囲 : -10~70°C 保管湿度範囲 : 5~95%
対応周波数	無線 LAN IEEE802.11b/g : 1~13ch (2412~2472MHz) WAN GSM、GPRS、EDGE : 850MHz/900MHz/1800MHz/1900MHz WCDMA、HSUPA、HSDPA : 2100MHz/800MHz
通信方式	無線 LAN IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11b/g WAN WCDMA、HSUPA、HSDPA、GSM、GPRS、EDGE
データ転送速度	無線 LAN IEEE802.11b (1/2/5.5/11Mbps) IEEE802.11g (6/9/12/18/24/36/48/54Mbps) WAN WCDMA (384kbps)、HSUPA (5.7Mbps)、HSDPA (7.2Mbps) GPRS(85.6Kbps)、EDGE(237Kbps) ※転送速度はベストエフォートとなります。
AC アダプタ	電源 : AC100V ~ 240V 入力電流 : 最大 0.2A 出力電圧/電流 : 5.0V/700mA

商標について

※Windows、Windows 7、Windows Vista、Windows XP、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※Macintosh、Mac、Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の登録商標です。

※FSMobile は、富士ソフトの登録商標です。

※その他、記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

富士ソフト株式会社 www.fsi.co.jp

〒231-8008 神奈川県横浜市中区桜木町1-1

 **0120-593-111** 【受付時間】月～金曜日 9:00～17:00 (祝日を除く)